

Q16 参加した感想を、自由に書いてください。

### ① 地域振興とデータサイエンス

- ・自分で考えたプランをプレゼンで発表することができ、達成感があった。地域がよりよくなるように考えることは、おもしろいと思った。
- ・色々な考えを聞いて、多視点でとらえられるようになってきた。
- ・自分が考えなかったおもしろい意見がたくさんでてきて、とても楽しかったです。
- ・自分たちで米沢が発展するように案を出して話し合うことで、新たな考え方などが見つかって面白かったです。(4)
- ・今までの学習から、自分のアイデアを考え、班でより良いアイデアを考えることができたので良かったです。(2)ですが、発表の仕方、話をする人を見て話したり、分かりやすい流れで話したりすることができなかったので、今後の活動で改善していきたいと思いました。
- ・米沢を盛り上げるための方法をわかりやすく伝えられたのでよかった。
- ・第1、2回で学んだことを最後に言葉でまとめることができて良かったです。F Sが終わっても、これからの地域の発展に何が必要か考えたい。
- ・自分たちの班の発表や、他の人たちの発表を聞いて、おもしろいアイデアがたくさんあり、いつか実現してほしいなと思った。
- ・限られた時間内で、紙芝居を完成させるのは難しかったけれど、アドリブの状態でも相手が納得できるような言葉選びをしながら工夫して発表ができた。SSHにつながる学びがあり、よかった。
- ・色々な体験ができてよかった。
- ・最後のF Sだったが、F Sによってサイエンスの見方が変化したと感じた。今年の経験を来年に活かせるように日々考えていきたいと思うようになった。(2)
- ・紙芝居はあまり思った通りには行かなかったが、プレゼンする際の適応力がとても重要だったということを知った。明るく、おもしろく、いかに工夫が利き、自分の思っていることを伝えるということが今日分かった。今日、とても良いことを学べた。半年の学びに匹敵すると思う。
- ・プレゼンテーションにおいて、相手の目を見て話すことが大切だとわかりました。
- ・日本語の大切さを感じた。

### ② 人文学とサイエンス

- ・“犯罪”という自分にとってはあまり身近でないものについてでしたが、講義を通して、新たな発見がたくさんありました。
- ・難しい話だったけれど、興味深かった。(2)
- ・犯罪心理学について、初めて犯罪をした人の主な心理が分かってとても興味深かったです。(2)普段はなかなか聞けない、とても良い機会でした。
- ・犯罪について、深く知れておもしろかった。心理学に興味が湧ききっかけになった。(4)
- ・最初から最後までたのしかった。
- ・犯罪者の行動は、不規則に見えるようでも、分析を重ねていくことで、犯人について様々な情報を得られるということが分かった。
- ・とてもおもしろかった。知らないことばかりで、視野が広がった。
- ・犯罪者の心理のその紐とき方、そして正しい実験の大切さがよくわかりました。
- ・とても面白いお話だった。また、文系でも理系の知識を入れ続けることが大切と聞き、参考にしようと思った。
- ・世の中の犯罪を取り巻く事情がよく知れてよかった。ニュースをもっと深くみたいと思った。

- ・文系分野と理系分野の関わりを実感でき、将来のことについて考えるきっかけになり、とても有意義な時間でした。
- ・心理学が大好きなので、楽しみながら聞くことができました。
- ・人の気持ちという難解なものを、計算統計を使って解明していくことにとっても興味を持ちました。とても面白かったです。
- ・とても面白い講義だった。心理学の面から犯罪を防止することが、結構できるんだなと分かった。他の面から犯罪を抑制できるのか自分でも考えてみたい。
- ・心理学は歴史を持つものではなく、まだまだ新しいものだというのを初めて知りました。今までは、考えられないような思想を通し、異なる考えが合わさることで相乗効果で新たな考えができたことにとっても興味を持ちました。
- ・人間の心理を自然科学的に推定できるのは、すごいと思った。心理という不特定なものを可視化する技術をもっと深く知りたい。
- ・心理学は、犯罪や生物にとっても深く関わっており、面白かった。

### ③ 教育と科学

- ・実際に模擬授業をしてみて、今回は一回習ったことがある人たちに授業をしたので、難なく進めることができたが、実際の立場に立った時に、難しいこともあると思った。しかし、一緒に学べるのも楽しかった。教師という職業は奥深いと感じた。
- ・準備不足な点が多かった。他の班の発表を見て、わかりやすい授業はプリントを用いたり、黒板を整理する必要があることが分かった。教える側が不安そうにしていると、生徒も不安になってしまうと思うので、もし自分が生徒の立場だったらどんな授業がわかりやすいかを考えて授業を行いたい。
- ・子供たちの視点から模擬授業を作り上げてみて、教える楽しさや理解させる難しさを感じることができた。また、字の大きさや分からない子への配慮がとても大切だと考えた。みんなが平等に学ぶ環境づくりと公平に教えられるスキルが必要だと思う。自分が将来大人になった時に、そのような配慮ができるようにしていきたい。
- ・実際教えてみると、みんなの表情や周りの雰囲気を見てあせってしまった。改めて先生のすごさが分かった。(2) もっともっと努力して先生になりたい。
- ・人に教えるというのはとても難しいことだと身にしみてわかった。楽しい授業を他のグループの人もやっていたので、すごいと思いました。人に教えるということをもっとやっていきたい。
- ・一つの問題でもいろいろな教え方があったり、時間通りにその教え方で説明するのが難しく、改めて先生は大変だと分かりました。(2)
- ・模擬授業、先生の苦勞を知る良い機会だった。この「教える」経験は、様々なところで役立つと思うので、今回参加できてよかったと思う。
- ・他の班の授業から学べることがたくさんあったし、人の前に立って教える経験ができてよかった。
- ・授業を通して、様々な工夫を普段から先生方がしていると感じた。計画通りに進まないこともあったので、臨機応変な対応が必要だと感じた。(2)
- ・準備を万全にした上で模擬授業を行いました。やってみると意外と難しく大変でした。黒板の文字の大きさは、普段気にしたことがなくて失敗したと反省しています。(文字が小さかった)しかし、楽しんでみんなに教えることができました。

### ④ ライフサイエンス

- ・ダイラタンシーの原理が面白いなと思った。
- ・いろいろな粉があって、将来みんなが食べられるものができたらいいなと思った。米粉と小麦粉であ

んなに違うんだと面白かった。

・一番印象に残ったのは、炊飯の仕組みです。今までなんとなく使ってきたもの、食べてきたものの仕組みを詳しく知れてよかったです。

・実験でアルファ米粉のすごさを実感できて楽しかったです。もっと、全国的に広がって、小麦アレルギーの人もおいしくパンが食べられるようになればいいと思いました。

・澱粉について色々知ることができた。アレルギーが含まれていない食品を作るためには、たくさん試行錯誤していることが分かった。

・実験を通して、小麦と米粉の違いが分かった。これからグルテンフリーのパンが増えるといいなと思います。

## ⑤ 機械・エネルギー工学と社会

・未来ハウスや、AR のメガネなど普段では見えないものばかりで面白かった。電子顕微鏡で本当に小さい世界を見れて面白かった。

・最新の技術や高度な技術を見て触れてみて、私が夢に思っていた世界は、あと少し、未来へとつながっているのだと思いました。特に未来ハウスは、私たちが大人になるころには、当たり前のように取り入れられていくのだなと思いました。

・すごく将来性があるし、見聞きしていてわくわくしたし、将来がとても楽しみになりました。(2)

・スマート未来ハウスがとても近代的で、四中の校舎と同じ感じがした。

・有機ELについては聞いたことがあったが、今回の研修で詳しく知ることができ、住宅に利用するという発想を形にしたものに深く触れることができ、素晴らしい経験ができたと思う。(3) また、Society5.0についてももっと詳しく知りたいと思った。

・有機ELが光と住宅をつなげていて、将来の予想図が目に見えてわかり、とても勉強になりました。(2) サイエンスの奥深さも肌で感じるいい機会になりました。(3)

・とても深く学ぶことができ楽しかったです。

・研究室やスマート未来ハウスなどの見学を通して、開発すること、それに携わることの大切さを身に染みて実感することができました。

## ⑥ デザインと工学

・ワークショップの体験がいろいろなアイデアを共有できてすごく楽しかったです。(2)

・今回、大学生の方々のユニバーサルデザインについての発表を聞いて、身近な意外なところに隠れていることを知りました。また、実際に設計することで、デザインの楽しさや難しさを味わうことができました。

・ユニバーサルデザインについて、周囲の人は良いことばかり言っていたが、利用者数が少ない施設や場所ではあまり進んでいないことが気になった。ワークショップでは、楽しく活動できたが時間が足りなかった。

・実際に学生さんの発表を聞かせていただいて、内容も面白かったし、大学生すごいなと思った。様々なデザインがあることや、どのようにアイデアが生まれていくのか知ることができてよかった。

・ユニバーサルデザインについて、深く知ることができてよかったです。また、実際に人々が集まるような空間を作ってみて、少し難しかったけど楽しかったです。

・デザインは様々なところで役に立っていることを知った。

・実際に手を動かして学べたのがとても面白かった。

・山大工学部を訪問して、自分のモノに対しての見方がまた変わってきたと思いますし、将来に向けての可能性が広がったと思います。

## ⑦ マテリアルサイエンスと人間社会

- ・初めて知ることばかりだったけれど、生活で注目していないところについての勉強ができてうれしかったです。このまま世界は進んでいくと、2100年で5.7℃も上昇してしまうので、世界各地で協力することが大切だと思いました。
- ・ブルシアンブルーを見られたとき、きれいで楽しかったです。研究室はとてもかっこよくてワクワクしたし、新しく興味がわきました。
- ・温暖化のお話で、世の中にはEVや紙製ストローなど、知らぬ間にデマによる脅威が迫っていると知った。気を付けなければならないと感じた。実験をしながら化学変化が分かって楽しかった。
- ・今回の蓄電の仕組みについて理解することができた。化学は苦手だが、楽しんで取り組むことができ、化学に対して前向きなイメージをもてるようになった。
- ・興味を持ったことに、自分で積極的に調べていくことの大切さを感じた。
- ・講義だけでなく実験もしていろいろなことを学ぶことができてとてもおもしろかったです。(3)
- ・今回、初めて研究室を見学したのですが、とても興味深いものばかりで、将来のビジョンを広げることができました。(2)
- ・実際に電池を作ってみて、構造を理解することができてよかったです。(2)
- ・自分の力で太陽電池を、仕組みを学びながら作れた。結果、良いものを作れて達成感があつた。

## ⑧ バイオ産業科学と社会課題

- ・体験型の講義をすることで、より深く理解することができた。
- ・とても興味深く、刺激になる講話でした。進路についてのお話もしていただき、将来の視野が広がった、充実した時間となりました。(2)
- ・植物についての不思議がわかったので、おもしろかったです。(2)
- ・日常生活の中で、身近な植物について深く知れて面白い講義だった。(2)
- ・今まで植物の品種改良について詳しく考えたことはなかったけれど、すべてが1本の木を増やしたものだということや、どうして別の品種の花粉で同じ品種のものがとれるのかななどを考えてみて驚きや納得がたくさんあっておもしろかったです。
- ・バイオ産業のことだけでなく、人生についても学べてよかった。

## ⑨ 医療の最先端

- ・感染症の知識がより深まった。グローバル化や人口増加、地球温暖化などといった社会問題と関わっており、理系と文系の知識が交わったものでおもしろかった。(3)
- ・新しい分野だったがわかりやすく説明していただけたので、面白かった。(2)
- ・人間と動物は種は違えど相互の関係がとても深いなと感じました。
- ・外国の橋渡しとなり、医療をとどけるという活動は大切だと感じたし、英語は絶対話せるようにしないといけないなと思った。
- ・自分が好きな分野とかぶっていたため、とても面白かったです。(2) 知識をととても吸収できる、良い機会となりました。
- ・感染症のことに対して深く知ることができてとても面白かった。(5)
- ・実際の活動の写真などを見て、世界の現状を少しでも知ることができました。
- ・インフルエンザやコロナなど、とても身近な話題で興味津々に講義を受けていました。はしかについては、94.4%の人がワクチンを打たなければ、拡大を抑えることができないというのを、計算で導き出すことができるのだなと驚きました。
- ・感染症の身近な課題について考え方が深まった。(2) おもしろくて一番興味深かった。自分でもっ

と調べたい。(2)

- ・感染症を防ぐためには、医療の面からのアプローチのみでは不十分であることが分かった。
- ・講義内容に加え、発展的な質問が多かったため、とても興味深かった。(2)
- ・今までで一番分野の融合を感じた講義だと感じた。
- ・ワクチンをしっかり打つことが大事だと思った。また、環境や社会の体制を考え直すべきだと感じた。
- ・自分の職業選択の視野を広めるきっかけになったと思います。
- ・感染症の裏側に入ることができたようで面白かったです。『感染症』と一つにまとめてはいけないのだなと思いました。